

平成 31 年 3 月 29 日  
記者発表資料  
(県政・横浜経済記者クラブ同時発表)

## 神奈川県景気基準日付の確定

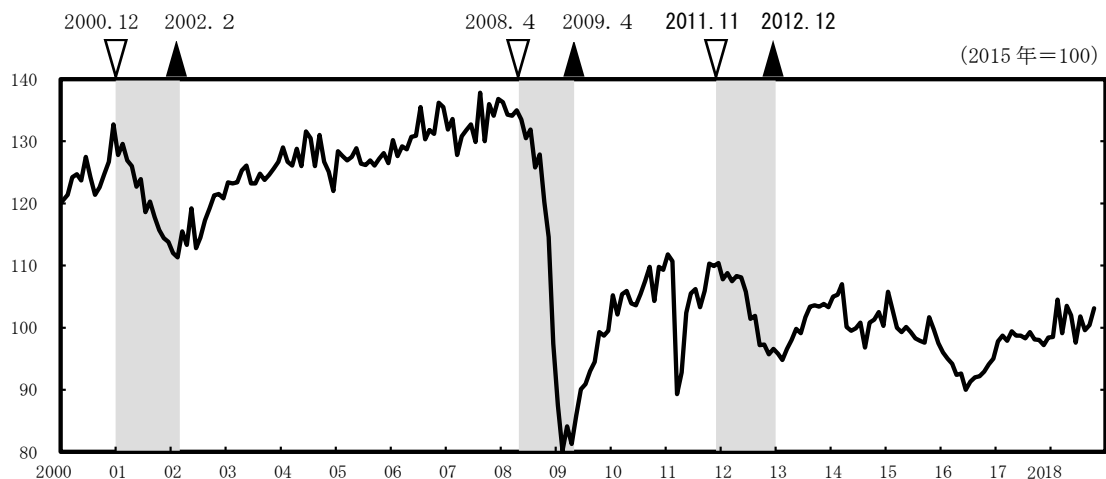
神奈川県では、県の「景気の山」を 2011 年 11 月、「景気の谷」を 2012 年 12 月と確定した。これにより、県の景気拡張期間は 31 か月、景気後退期間は 13 か月となった。

### 神奈川県景気基準日付<sup>注1</sup>

神奈川県では、神奈川県景気動向指数検討委員会(2019年2月20日開催)<sup>注2</sup>における検討結果を踏まえ、これまで暫定設定としていた景気の山及び谷について、県の「景気の山」を 2011 年 11 月、「景気の谷」を 2012 年 12 月と確定した。また、以降の期間について、景気の山谷は確認されなかった。

景気基準日付			期 間			(参考) 全国の 循環との対応
谷	山	谷	拡張	後退	全循環	
	昭和55 (1980) 年 6 月	昭和58 (1983) 年 2 月		32か月		
昭和58 (1983) 年 2 月	昭和60 (1985) 年 6 月	昭和61 (1986) 年12月	28か月	18か月	46か月	第10循環
昭和61 (1986) 年12月	平成 3 (1991) 年 3 月	平成 6 (1994) 年 2 月	51か月	35か月	86か月	第11循環
平成 6 (1994) 年 2 月	平成 9 (1997) 年 6 月	平成11 (1999) 年 7 月	40か月	25か月	65か月	第12循環
平成11 (1999) 年 7 月	平成12 (2000) 年12月	平成14 (2002) 年 2 月	17か月	14か月	31か月	第13循環
平成14 (2002) 年 2 月	平成20 (2008) 年 4 月	平成21 (2009) 年 4 月	74か月	12か月	86か月	第14循環
平成21 (2009) 年 4 月	平成23 (2011) 年11月	平成24 (2012) 年12月	31か月	13か月	44か月	第15循環

### 神奈川 CI 一致指数



※網掛けは神奈川県の景気後退期

▽ は景気の山、▲ は景気の谷を表す。

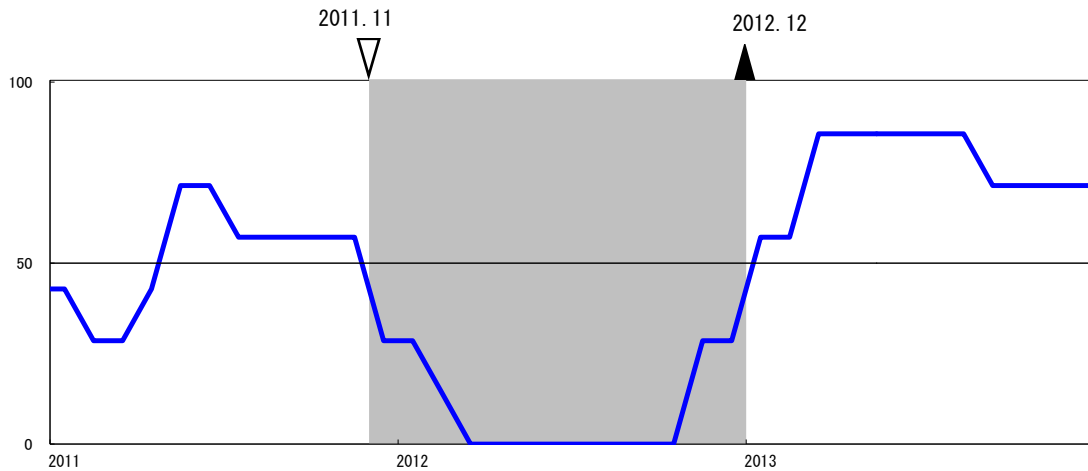
### 神奈川のヒストリカル DI 表<sup>注3</sup>

	平成23(2011)年												平成24(2012)年												平成25(2013)年												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
県生産指数(製造工業)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
県生産財出荷指数	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
県投資財出荷指数	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県耐久消費財出荷指数	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県雇用保険初回受給者数	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
県所定外労働時間指数(※)	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
横浜港等輸出入通関実績	+	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
拡張指標の数 a	3	2	2	3	5	5	4	4	4	4	4	4	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	4	6	6	7	7	7	7	6	6	6	5
採用指標の数 b	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
ヒストリカルDI(%) a÷b	42.9	28.6	28.6	42.9	71.4	71.4	57.1	57.1	57.1	57.1	57.1	57.1	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	57.1	57.1	85.7	85.7	100.0	100.0	100.0	100.0	85.7	85.7	85.7	71.4	

※調査産業計

山 谷

### 神奈川のヒストリカル DI グラフ



※網掛けは神奈川県の景気後退期

注1 景気基準日付とは、いわゆる「景気の山・谷」のことで、主要経済指標の中心的な転換点とされている。景気が拡張から後退に転ずる転換点が景気の山で、景気が後退から拡張へ転ずる転換点が景気の谷となる。

注2 神奈川県景気動向指数検討委員会は、学識経験者等で構成され、景気基準日付の設定等について専門的立場からの意見を求め、検証することを目的として設置されている。

注3 ヒストリカルDIとは、一致指数の個別系列ごとに山と谷を設定し、谷から山にいたる期間はすべてプラス、山から谷にいたる期間はすべてマイナスとして、採用系列のうちプラスの系列の割合を示したものである。景気基準日付の判定に用いられ、ヒストリカルDIが50%を下回る直前の月が景気の山、50%を上回る直前の月が景気の谷に対応する。

※詳しくは、ウェブサイト <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x6z/tc20/keiki/top.html> を御覧ください。

### 問合せ先

神奈川県統計センター  
 企画分析課長 原

電話 045-312-1121(内線 2520)